

## 他国について知ること

氏名：池永 真依子

担当教科：全教科

時間数：5時間

学校名：周南市立富田東小学校

実践教科：学級活動、道徳、総合的な学習の時間

対象学年：2年、5年、教職員

人数：28名（2年3組）

### 【1】単元のテーマ・目標：他国について知ること

スリランカや他国の文化、人物、またその人物がもつ願いを知ることを通して、知ることの楽しさを体験し、他国からの視点で物事を考えるきっかけを与えたいと思い、このテーマを設定した。また、様々なことを知ること、やってみたい、行ってみたいという興味関心につなげたい。

### 【2】単元の評価規準例

(ア) 関心・意欲・態度	他国の文化やスリランカに興味をもつことができる。 (学級活動、道徳科)
(イ) 思考・判断・表現	疑問を見つけ、予想して考えることができる。 (学級活動、道徳科)
(ウ) 技能	他国の料理や遊び、考え方に触れ、似ているところや違うところを見つけることができる。 (学級活動)
(エ) 知識・理解	スリランカや他国の文化・人物・願いについて知る。 (総合的な学習の時間)

### 【3】単元設定の理由

#### <児童観>

本学級の児童28名（男子10名、女子18名）は、意欲的に学習に取り組んでおり、国語科や生活科においては、身の回りのことに対して疑問をもち、友だちと協力しながら問題を解決していく学習を積み重ねている。本校に在籍するALTと給食を食べる機会があったが、恥ずかしさのため積極的に話そうとする児童は少ない。また、自分たちの生活の中にあるものが、日本独自のものなのか、他国から伝わったものなのかを区別することは難しく、他国の人々や文化についての知識も乏しい。身近な他国の遊びや食事など、文化への気付きを促し、身近な行事やスポーツでの交流を通して他国の人々への親しみや、そのよさを味わうことから、国際理解への感心を高めたい。

#### <教材観>

本教材は、東京オリンピック・パラリンピック大会を視野に入れて、他国の伝統、文化への理解を深め、親しみを感じることができる教材である。たけしが、世界の遊びについて調べてみると、日本と同じ遊びが他国にもあることを知り、親しみをもっていく。次に食事について調べると、知らなかった料理や国による食べ方の違いが分かり、さらに興味が湧いて、世界の人たちとの触れ合いが楽しみになるという内容である。また、提示されている遊びや食事だけでなく、スリランカの遊びの様子やカレーの写真を提示しやすい教材である。

<指導観>

児童にとって、身近な遊びをテーマにして、他国と日本について考えることにした。また、教材文に出てくる食事についても、スリランカで食べたカレーについて取り入れ、実体験を交えた話をする中で、児童の興味関心も高まるのではないかと考えた。投影機を使用し、挿絵や写真を提示しながら教材文を読むことで、教材文への理解が容易になるように工夫した。実際に他国の風揚げや独楽の様子、食事が掲載された地図を提示することで、同じように他国を知る楽しさを経験したたけしに共感できるようにしたい。他国の遊びや食事など、文化をよく知ることが、他国への親しみや他国の人々との触れ合いへの意欲につながるということを、身近な経験と結び付けて考えられるようにしたい。

【4】展開計画（全5時間）

時	テーマ・ねらい	活動・内容	使用教材
1	<p>「池なが先生の夏休み」 対象：2年生、各学級 教科：学級活動 ねらい：スリランカクイズを通して、スリランカの食事や文化について知り、興味をもつことができる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みにスリランカに行ったことを伝え、スリランカで見たり、食べたりしたことをクイズ形式で紹介する</li> <li>・スリランカが世界地図のどこにあるか、日本から何時間かかるかなど、基本的な情報を含め、カレー作りや大使館訪問で起きたハプニングなども伝えた</li> <li>・ルピーやドルを触ったり、紅茶のパッケージからマークを探したりするなどの活動も取り入れた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイント資料【資料1】</li> <li>・ルピー、ドル</li> <li>・パスポート</li> <li>・航空券</li> <li>・紅茶</li> </ul>
2	<p>「スリランカと日本の関係～外国から見た日本への願い～」 対象：5年生 教科：総合的な学習の時間 ねらい：スリランカと日本の関係を知り、原爆について、外国から見た原爆について考える</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みにスリランカに行ったことを伝え、スリランカで体験したことを短く伝えた</li> <li>・ジャヤワルダナ元大統領のセンターを訪れ、初めて知った事実を元に、スリランカと日本の関係を伝えた</li> <li>・原爆の復興に関わった国はスリランカ・ジャヤワルダナ元大統領だけではなく、広島に家を建てることで支援をしたシュモー、医療面で関わったジュノー博士、精神養子運動をしたカズンズを紹介し、外国から見た原爆について考えるきっかけを与えた</li> <li>・今の自分にできることを考える振り返りの時間を設けた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイント資料</li> <li>・ルピー、ドル</li> <li>・紅茶</li> <li>・本</li> </ul>
3	<p>「教師海外研修報告」 対象：教職員 ねらい：教師海外研修の目的や研修内容、スリランカで体験したことを紹介することを通して、教師海外研修やスリランカについて理解を深めることができる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師海外研修の概要について話した。どこでこの研修を知ったのか、どんな目的で行われているのか、志望動機などを話した</li> <li>・スリランカの概要を伝えた。また主な訪問先について、写真を提示しながら感じたことを話した</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイント資料</li> </ul>

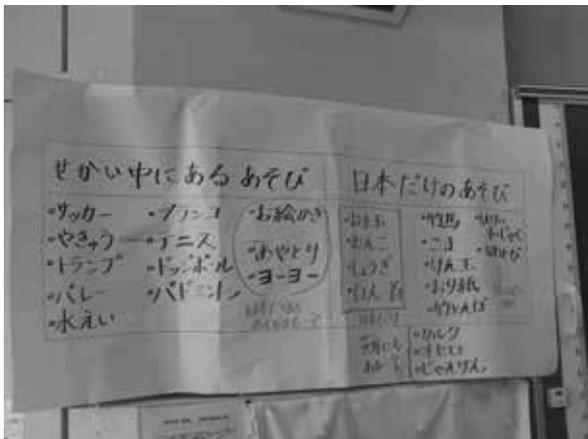
時	テーマ・ねらい	活動・内容	使用教材
4 1次	「ひろいせかいのたくさんの人たちと」 対象：2年3組（28名） 教科：道徳科 ねらい：ほかの国の人々や文化に親しもうとする心情を育てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びに注目して、世界中にある遊びと日本だけにある遊びについて考える</li> <li>・その中でも、身近にあるじゃんけんや凧揚げ、独楽、折り紙について、世界にもあるかを予想し、世界の遊びに興味をもつきっかけを与えた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> <li>【資料2】</li> </ul>
4 2次 本時	「ひろいせかいのたくさんの人たちと」 対象：2年3組（28名） 教科：道徳科 主題名：世界のいろいろな国の人たちと（C 国際理解、国際親善） ねらい：世界の遊びや食事のことを知り、オリンピックが楽しみになったたけしの気持ちを話し合うを通して、他の国の人々や文化に親しもうとする心情を育てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界中にある遊びと日本だけにある遊びについて振り返る</li> <li>・「ひろいせかいのたくさんの人たちと」を読む</li> <li>・世界の遊びについて知ったたけしの気持ちを話し合う</li> <li>・世界の食事を知ったたけしの気持ちを話し合う</li> <li>・オリンピックが楽しみなたけしの気持ちについて話し合う</li> <li>・他の国のことでもっと知りたいことを話し合う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・ワークシート</li> <li>【資料3】</li> <li>・参考資料（じゃんけん学、けん玉学、折り紙、独楽、凧、世界食べ物マップ、たのしいあやとり 初級編）</li> </ul>

【5】 本時の展開

過程時間	学習活動	指導上の留意点（支援）	資料（教材）
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界中にある遊びと日本だけにある遊びについて振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に話し合っただとめた表を提示することで、遊びについて振り返ることができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びをまとめた表</li> </ul>
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ひろいせかいのたくさんの人たちと」を読む。</li> <li>・世界の遊びについて知ったたけしの気持ちを話し合う。</li> <li>・世界の食事を知ったたけしの気持ちを話し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真を提示しながら範読をすることで、具体的なイメージをもって聞くことができるようにする。</li> <li>・世界の子どもが自分の知っている遊びをしていることが分かったたけしの気持ちを問うことで、世界を身近に感じることができるようになる。</li> <li>・日本、インド、スリランカのカレーの写真を提示することで、比較しやすくし、同じカレーでも全く違うことに気づくことができるようにする。</li> <li>・世界のいろいろな料理を知ること、食事を通して他の国に興味をもてるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たけしのイラスト</li> <li>・凧揚げ、独楽、じゃんけんの写真</li> <li>・折り紙、かるたなどの遊びの資料</li> <li>・カレーの写真</li> <li>・フォー、トルティーヤ、エスカルゴ料理の写真</li> <li>・世界の食事の本</li> </ul>

<p>まとめ (10分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピックが楽しみなたけしの気持ちについて話し合う。</li> <li>・他の国のことでもっと知りたいことを話し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界では手で食べる人が一番多いことを知ることで、箸を使って食べている自分たちとは違う人が多くいることに気づくことができるようにする。</li> <li>・日本と同じようなものがある「遊び」と、知らないこともたくさんあった「食事」の二つを比べているたけしの姿を捉えられるようにする。</li> <li>・オリンピックが楽しみになったたけしの気持ちを話し合うことで、世界の遊びや食事について知る楽しさや面白さに共感できるようにする。</li> <li>・他の国に対して、知りたいことを考えることで、自分と世界のつながりを感じられることができるようにする。</li> <li>・最初の表を見直すことで、世界について知らないことも多くあることに気付くことができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挿絵</li> </ul>
----------------------	---	--	---

【授業実践の様子】



第1次 遊びの分類



世界のじゃんけんをやっている場面

【6】 本時の振り返り

道徳科を通して、他の国の人々や文化に親しもうとする心情を育てることをねらいとして授業を行った。たけしが知ったことを写真とともに分かりやすくまとめられている文章を、児童はとても興味をもって聞いていた。前時に遊びを分類した表を提示しておくことで、たけしが見つけた遊びと予想を比較しながら話を聞いていた。

本を使って、他の国の風揚げや独楽の様子を見せることで、たけしが他の国の遊びを知った喜びや楽しさを児童も味わうことができたと感じた。また、スリランカやインドのカレーを提示し、同じカレーでも具材が違い、食べる方法も違うことに気づき、驚きをもって、知る楽しさを体感しているようだった。

これから、知りたいことややってみたいことを考える時間では、かたつむりを使った料理に驚きながらも、マイナスイメージをもつことなく、他の文化について知りたいという積極的な思いをもたせることができたと感じる。

## 【7】 単元を通した児童生徒の反応／変化

### <授業後の児童の感想>

- 虫をつかったりょうりを知って、びっくりしました。ほかにも、いろんなものを知りたいです。
- 外国のたこの作り方やかるたのもようがいろいろな物があって楽しそうです。
- 外国には、どんなあそびがあるのかももっと知りたくなりました。
- 世界にいすとりゲームがあるのがいいでした。世界にもいろんなあやとりがあるのがおもしろかったです。
- あいさつについていろいろ知りたいです。
- ふくそうとかじっさいに見てみたい。そして自分がきてみたいです。
- わたしは、日本だけと思っていたあそびが外国にもあることがびっくりしました。どくとくなものをつかってりょうりをしているのがちょっとふしぎでした。
- ほかの国のあそびや食じについて本を読みたいです。

### 【単元を通し変容した児童の態度や学習意欲】

#### (2年生)

- ・世界の遊びや食事だけでなく、あいさつや服装についても調べてみたいという声が聞かれた。
- ・今までジャンルを問わず本を借りていた児童が世界について書かれている本を借りることが増えた。

#### (5年生)

- ・ジャヤワルダナ大統領についての本を読み、戦後の日本について自分の意見をまとめていた。
- ・日本を助けてくれた人についてもっと知りたい、また、他の国のことももっと知りたいという感想が多かった。

### 【途上国・異文化への意識の変容】

#### <授業前>

スリランカというと徳山動物園にいる象についてのイメージが強い児童が多くいた。どこにあるのか、暖かいのか寒いのか、ほとんど知識がなかった。日本との交流が少なく、遠く離れた国というイメージをもつ児童が多かった。しかし、途上国というイメージをもつ児童は少なかった。

#### <授業後>

どの授業を行うときにも、象を紹介することで、周南とスリランカが身近に感じられるという声を多く聞いた。また、戦後のサンフランシスコ平和条約について、ジャヤワルダナ元大統領の演説などを紹介すると、日本とスリランカの関係は初めて認識したという感想も多かった。

2年生の児童は、自分たちの周りにも同じものがあったり、違うものがあったりすることを楽しそうに、興味をもって受け止めていた。途上国や異文化という言葉では認識をせずに、自分を中心として物事を捉えることができていたと思う。

## 【8】 自己評価

### 1. 苦勞した点

スリランカで感じたことをどのようにして授業にしていくなか苦勞した。小学2年生を対象に授業をすると考えると、教科が限られてくる。また、同学年が多く、同一歩調で日々連携しながら学習指導を進めていく中で、担当の学級のみが特別な学習指導をすることは難しい。どの教科のどの学習内容で授業を行うか考えた末、道徳の教科書に出てくる教材を扱うことにした。

また、自分がスリランカで体験してきたことの中から、何を選択して、授業に取り入れていくか考えた。現地

に行く前に、何を聞いてくるか、どんな写真を撮ってくるかを考えるべきだった。現地の遊びの様子や子どもたちにインタビューをしてくと授業に生かすことができたのではないかと感じる。

## 2. 改善点

同学年の先生方としっかり相談をした上で、授業実践の内容を考えることが大切であると感じた。その際には、自分の思いや意図をしっかりと伝え、どのように授業を組み立てたいのか、しっかりとした考えが必要になる。

教師海外研修の前後で、開発教育の手法をいくつか学んだが、実際に授業に取り入れることができなかった。低学年の発達段階に応じた手法を自分なりにアレンジして取り組むことが大切だと感じた。

## 3. 成果が出た点

道徳科を通して、国際理解教育の視点を取り入れた授業を行うことができた。日々の授業の中に国際理解教育の視点を取り入れて教材研究を進めることができれば、教師側は特別な準備をすることなく、小学校低学年でも授業を行うことができるのだと感じる。

小学2年生の発達段階では、自分を中心として遊びや食事について考えることで、少しずつ自分以外の国のこと、人のことについて考えられるようになっていくのだと感じた。また、マイナスイメージを感じることなく世界のことを知っていく楽しさを実感した児童は、これからも様々なことを学び、他の国についても考えられる大人になるのではないかと感じた。

## 4. 備考

対象とする児童や発達段階、学校環境などによって、よりよい授業実践をすることが可能だと感じている。来年度以降も、国際理解教育の視点をもって授業を組み立て、実践を積んでいきたい。

教師自身が現地に行き、教科書や本では学ぶことのできないことを児童に伝えられることは、自分の武器になると感じた。これからも体験を積み重ね、授業に活かしていきたい。

## 【参考資料】

- 東京書籍株式会社『新しい道徳2』東京書籍株式会社.
- 稲葉茂勝（2015）『じゃんけん学』今人舎.
- 久保田保（2015）『けん玉学』今人舎.
- 小林一夫（2012）『折り紙』文溪堂.
- 安藤正樹（2002）『独楽』文溪堂.
- 茂出木雅章（2002）『凧』文溪堂.
- ジュリア・マレルバ（2017）『世界食べ物マップ』河出書房新社.
- 野口廣（2008）『たのしいあやとり 初級編』土屋書房.

池なが先生の夏休み 

 ~スリランカで過ごした10日間~

きょうの めあて

スリランカのことを する。  
はじめて したことを さいごに聞くよ！  
日本や 自分の生活と くらべてみてね。

スリランカはどこにあるでしょう。

① ② ③



せいかいは ①

インドのなみだと  
言われる島国

北海道より  
少し 小さい島



スリランカには どうやって 行くでしょう。

①ひこうき ②ふね ③車



そう！ ひこうき です。

スリランカまで  
やく7500キロメートル  
やく9時間

スリランカは 今 何時？

日本が お昼の12時 だとしたら...

①朝の 8時30ふん  
②日本と同じ 12時  
③14時30ふん



スリランカは 朝の 8時30ふん！  
時差(じさ)  
・・・時間にちがいがある  
スリランカは 日本より  
3時間30ふん まえの 時間

スリランカでつかわれているお金は？

- ①ドル
- ②円
- ③ルピー

せいかいは ルピー  
ドルはおもにアメリカで  
つかわれているお金

じっさいに見てみよう！

スリランカのことばで  
「こんにちは」は？

- ①アーユーボワン
- ②ハロー
- ③サワディー

アーユーボワン **ආයුබෝවන්**

スリランカの2つのことば  
シンハラ語 タミル語  
それをつなぐことば 英語

スリランカのホテルにあったもの…  
どうやってつかうでしょう。

- ①フロントにつながる  
でんわ
- ②水が出てくるホース
- ③あたたかい風が出るドライヤー



せいかいは…  
ドライヤー



スリランカでよく見る  
このりものの名前は？

- ①モノレール
- ②トゥクトゥク
- ③バイク



トゥクトゥク  
マリオカートみたい



スリランカでまい日 たべたものは？

- ①カレー
- ②バナナ
- ③オムレツ



せいかいはカレー



このカレーを 作っているとき  
あるじけんがおこりました。

- ①とうがらしをさわった手で  
おでこをさわってヒリヒリした
- ②イカをいためていたら  
黒こげになった
- ③オクラをきっていたら  
犬に食べられた



せいかいは ①！

とうがらしをきった手で  
おでこを  
さわったみたいで  
おでこがひりひりした。  
このあと20ふんくらい つづきました…



スリランカと かんけいがある  
のみものはどれ？

- ①コーラ
- ②こう茶
- ③カルピス



せいかいは こう茶！

スリランカでは、こう茶の はが作られてい  
ます。  
こう茶のはこには  
マークがついているよ。  
さがしてみてね！



スリランカには いくつの  
せかいいさんが あるでしょう。

- ①3こ
- ②8こ
- ③12こ

ちなみに 日本は 22こ

そのうちの2つに行ってきました！

- ①ぶっしじ  
(仏歯寺)
- ②シギリヤロック



①ぶっしじ(仏歯寺)  
ぶっしじに行くときに、スリランカの人は何色の  
のふくをきて行くでしょう。

- ①白
- ②むらさき
- ③赤



白色のふくをきて行きます。



お花をそなえます



ぶっしじの中は  
たくさんの人!

②シギリヤロック

むかし このいわの上に  
きゆうでんがあったそうです。



シギリヤロックにある はくぶつかんは、  
どこの国がたてたでしょう。

- ①アメリカ
- ②日本
- ③中国



そう。日本が たてた はくぶつかん  
日本の きょうりよくで  
たてられた はくぶつかんが  
ありました。

さいごの日の大じけん!!!

たいしかんに行きました。  
帰るときに大じけんがおきたのです。  
それは、どんなじけんでしょう。

- ①バスがうごかなくなった
- ②バスのうんてんしゆがいなくなった
- ③きゆうに大雨がふり、ずぶぬれになった。



バスが うごかなくなりました...



スリランカで10日間すごしてみて…  
 ☆日本であたりまえなことが  
 スリランカではちがう。  
 ☆知らないことをたいけんすること  
 はとても楽しい。



【資料2】ワークシート

ひろい せかいの たくさんの 人たちと ～ あそび へん～ 

( ) ばん 名前( )

○せかい中にある あそびと 日本だけの あそびについて 考えよう。

せかい中にある あそび	日本だけ のあそび
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

○みちかにある じゃんけん、たこあげ、こまはどうだろう？

あそび	○、△、×、?	考えやイメージ
じゃんけん		
たこあげ		
こま		



○思ったこと かんじたこと

---



---



---



---

## ひろい せかいの たくさんの 人たちと

( ) ばん 名前

( )

たけしは、なぜオリンピックが楽しみに なったのだろう。



---

---

---

---

○他の国のことについて知りたいこと、かんそう



あそびについて

---

---

---



食じについて



---

---

---

そのほか

---

---

---



## スリランカと日本の かんけい



～外国から見た日本への願い～

### きょうの めあて

スリランカのことを知る。  
スリランカと日本の関係を知り、  
原爆について、外国から見た原爆について  
考える。

### スリランカはどこにあるでしょう。



せいはいは ①  
インドのなみだと  
言われる島国

北海道より  
少し 小さい島



### スリランカのことばで 「こんにちは」は？

- ①アーユーボワン
- ②ハロー
- ③サワディー

アーユーボワン **ආයුබෝවන්**

スリランカの2つのことば  
シンハラ語 タミル語  
それをつなぐことば 英語

スリランカで毎日食べたものは？

- ①カレー
- ②バナナ
- ③オムレツ



正解はカレー



スリランカと関係がある  
飲み物はどれ？

- ①コーラ
- ②紅茶
- ③カルピス



正解は 紅茶！

スリランカでは、紅茶の葉が作られています。  
紅茶の箱には  
マークがついているよ。



この写真を見て  
気づくことは？





### ジャヤワルダナ元大統領

1906年～1996年

・1977年から1978年まで首相

大統領制移行後は1978年から1989年  
にかけ大統領を務めた。

・1951年にサンフランシスコ講和会議にセ  
イロン代表として出席した。



## サンフランシスコ 講和会議 とは・・・？

### サンフランシスコ講和会議

・1951年にアメリカのサン  
フランシスコで開かれた会議

### 話し合ったこと

- ・日本を分けて、とうちする  
→植民地
- ・日本は様々な国にお金をはら  
う。

### サンフランシスコ講和会議

つまり・・・

日本にとって不利なや  
くそくが話し合われた。

その会議で 大統領が話したことは



その会議で 大統領が話したことは

にくしみはにくしみを  
もって 止まず  
愛に  
よつてのみ 止む



日本を分けて、とうちすること  
お金をはらうこと  
これに反対をした。  
つまり...  
日本を救った

なぜ・・・？

- ①同じアジアの国として、日本は一度も植民地にされていない。  
→アジアの中でのほこり
- ②同じ仏教を信こうする国として救いたい。

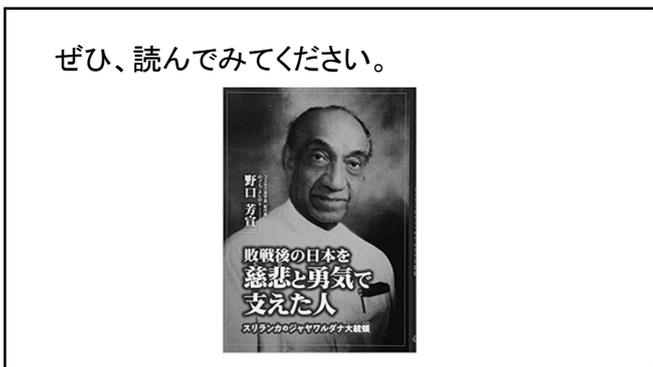
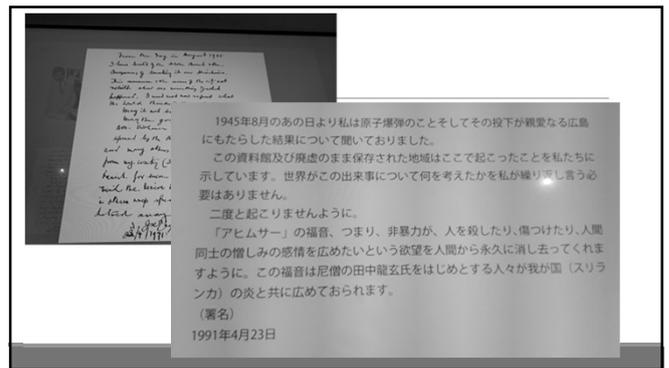
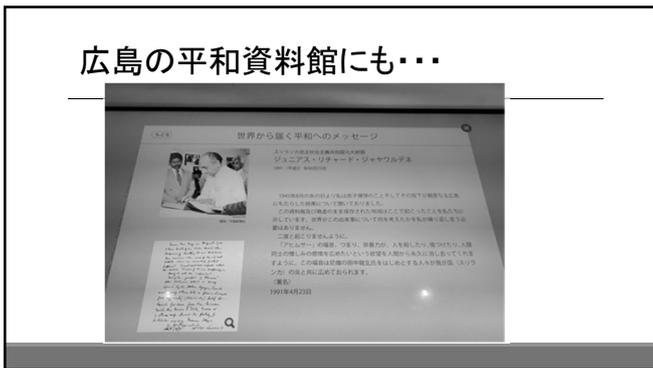
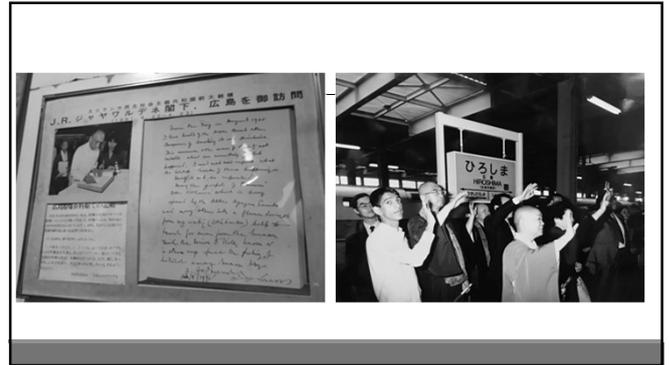
その後の日本は...

1951年にサンフランシスコ平和条約を結び、1952年に独立を果たした。  
大統領はその後、日本に7度来ている。もちろん広島にも。

ジャヤワルダナセンターのうらには・・・



参考資料：5年生「総合的な学習の時間『スリランカと日本の関係～外国から見た日本への願い～』」



戦後の日本・広島に関わった人は他にも  
原爆のひ害を知って、  
ふっこうやしえんをしたのは日本人だけではない。

今も残る 広島にある家



だれが何のために  
建てた家でしょう。

フロイド・シュモート

1895年9月21日～2001年4月20日

アメリカ合衆国の森林学者

ほぼ20世紀全般を通じた平和活動で知られている。

第二次世界大戦中は、強制収容された日系アメリカ人へ支援をした。

戦後は広島への復興への支援をした。



なぜ 広島に家があるのか

原爆が広島に落ちたこと  
を知ったシュモート  
どんなことを思ったか。

ヒロシマの家

ーフロイド・シュモートと  
仲間たちー  
より

その他にも・・・



### ノーマン カズンズ(アメリカ)

1915年6月24日 - 1990年11月30日

「精神養子運動」

→原爆こじたちのために、アメリカ人が彼らを精神的なようとし、

精神的な親が年額20ドルの養育費を送るというもの  
400名以上の孤児に対する支援を実施する。



### マルセル・ジュノー博士(スイス)

1904年5月14日 - 1961年6月16日

8月9日 - 東京に着任。連合国ほりよの  
収容状況の確認。

9月1日 - 広島のじょうきょうの報告を受け、GHQと  
交渉して15トンの医薬品(包帯、乾燥けっしょうなど)  
の提供を受けることに成功する。これは1万人  
の被災者を1ヶ月治療できる量であったとされる。



### 広島に関わった外国の人々を知って

- どんな思い、願いだっただろう。
- どんな活動やしえんをしたのだろう。
- 被害を受けたのは日本かもしれないが、日本人以外にも広島にいた。
- 今の自分にできることは何だろう。

ぜひ…！！

# 日本以外にも 目を向けて見て

## 2018年度 教師海外研修報告

スリランカ社会民主主義共和国



## 今日の流れ

- ・教師海外研修とは
- ・スリランカについて
- ・訪問先
- ・印象に残ったこと
- ・まとめ

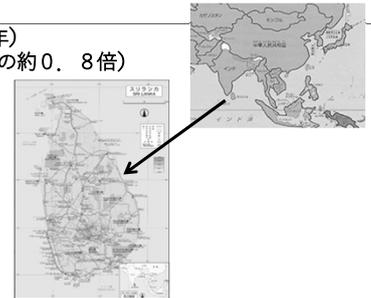
## 教師海外研修とは...

- ・いつ、なぜ応募したのか。どこで知ったのか。
- ・誰でも応募できるのか。
- ・一緒に行った仲間は？
- ・かかったお金は？
- ・なぜ、スリランカなのか。
- ・JICAの目的は？



## スリランカの概要

- 人口：2103万人（2016年）
- 面積：65610km<sup>2</sup>（北海道の約0.8倍）
- 多民族・多宗教国家
  - ★シンハラ人：75%
  - ★タミル人：15%
  - ★ムーア人：9%
  - \*仏教：70%
  - \*ヒンドゥー教：12%
  - \*キリスト教：8%
  - \*イスラム教：8%



## スリランカの都市



- ①コロンボ
  - ・都市部
  - ・交通量が多い
- ②キャンディ
  - ・観光都市
  - ・仏歯寺
  - ・排気ガスが多い
- ③シーギリヤ
  - ・シーギリヤロック
- ④トリンコムリー
  - ・内戦の傷跡
  - ・タミル系が多い

## スリランカの街並み





### 主な訪問先

- 隊員の活動の様子を視察
- カラディアナごみ処理場
- ジャヤワルダナセンター
- 国立の学校の視察
- すらら塾（日本の中小企業）
- ピースウィングスジャパン（NGO）
- シギリヤロック、仏歯寺
- 大使館訪問

### 隊員の活動の様子を視察

障がい者施設、体育指導、保健指導、ごみ処理場



これは何でしょう。



